



住んで良かった南区に

東つよし議員は毎議会で質問、みなさんの声を届けてきました。その活動の一部を紹介します。

安心して暮らせる南区を!

南区は防災対策待ったなしです。専門家の知見を入れた防災計画の見直し、自主防災会の補助拡大がされ、学校の耐震化や雨水排水のポンプ増設が進んでいます。ハード対策とともに重要なのが、地域で助け合える防災計画づくりです。市がイニシアチブをとって避難が困難な人の支援計画をつくることを求めます。東市議は消防団に入り、地域防災にもとりくんでいます。



海拔や避難所の表示が貼られました

TPPへの参加はやめて 食と農、地域経済を守ります

南区は農地が広い地域を占め、重要な産業です。TPP(環太平洋連携協定)は農業のみならず、食の安全、医療制度を破壊するものです。東市議は地方からノーの声を上げます。東市議はいのちと産業を守る政策を求めてきました。学校給食への地場産農産物の拡大、障がい者医療費の助成拡大、国民健康保険料の8年連続値上げストップなどが実現しています。



住民運動と結んで市政を動かす

昨年4月末、ペット火葬場が計画されましたが、地元住民のみなさんが「会」をつくり、反対看板を掲げたり、署名も取り組まれました。その結果、業者は計画を断念しました。

また、東市議は、「ペット霊園のルールづくりが必要」と迫り、市も基準づくりを表明しました。東市議は住民のみなさんと力を合わせます。



若者が輝く岡山市に

日本共産党岡山市議団で集めた「若者働き方アンケート」では、「6割に残業代未払いがある」、「有給休暇が取れない人が7割」「非正規男性の6割が未婚」などの実態が明らかになりました。東市議は議会質問で取り上げるとともに、労働局やハローワークなどと懇談を行い、労働者の権利を守り、安定した雇用の確保を提案しています。岡山市でも「官製ワーキングプア」と指摘される低賃金で不安定な働き方があり、正すことが必要です。



アンケートに取り組む宣伝活動

東つよし — 私の歩み

「農業を支えたい」 岡山大学農学部に進む

祖父は農家で、先祖伝来の土地を守りぬくの苦勞していました。その一方でアメリカの言うがままにすすめる貿易自由化のニュースを見て、「農業を科学技術で支えたい」と、岡山大学農学部に進みました。

平和・雇用を守る 運動の先頭に

大学で平和運動や薬害エイズ運動に参加する中で、「変革するために生きよう」と、20歳の春、日本共産党に入党。



1999年夏、平和行進にて

2011年、市議会に初当選

「安全・安心で住みよい南区を」—交通網の整備、校舎の耐震化、避難所の確保など、南区の地域要求をまとめ、南区役所に要望書を提出し、交渉。



右から3番目が東さん

【プロフィール】◇1976年3月福井県小浜市生まれ。◇岡山大学農学部卒。◇日本共産党岡山県副委員長、日本共産党岡山県委員会青年学生部長などを歴任。99年原水爆禁止国民平和実行委員会岡山県内通し行進者。◇2009年、衆院岡山1区に立候補。2011年市議会議員初当選(現在1期目)、市民協働・男女共同参画調査特別委員会委員長。◇現住所:岡山市南区福島2丁目7-21 ◇家族:妻



安倍「暴走政治」にストップの声を!

市議選 4月12日

消費税10% 年金引き下げ ダメよダメダメ

安倍さんは怖い この道は戦争への道

昨年の総選挙に続き、4月の政治戦でも、日本共産党を躍進させていただき、みなさんの声を市政に届け、「住民の福祉の向上」という地方自治体本来の仕事を進めさせるためにがんばります。



日本共産党

みなさんの願いが生きる市政を

国のひどい政治から 暮らし、平和を守ります

◆ 消費税10%はキッパリ中止を

大企業と富裕層への応分の負担で20兆円、国民の所得増で税収増やし20兆円を確保。年金、介護、医療、保育などの福祉、暮らしの財源をつくりまします。

◆ 集団的自衛権の閣議決定撤回、「戦争する国づくり」は中止させます。

◆ TPP交渉撤退、農協解体に反対

国会ではすぐ実行

総選挙で8→21議席へ増えた力で 政党助成金廃止法案を提出

政党助成金目当てに離合集散。20年間で43の政党が受け取り、うち33党が消滅。受け取りを拒否している日本共産党は、総選挙で躍進して得た議案提案権をいかし、国会に政党助成金廃止法案を提出しました。

20年間で6311億円 1995年～2014年まで各党が受け取った政党助成金総額

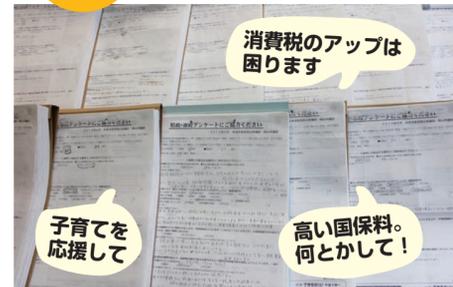
政党助成金の廃止を

自民 2,874億円	民主党 65%
民主 1,857億円	民主党 83%
公明 471億円	維新の会(当時) 72%
社民 347億円	

共産党は受け取りを拒否

「身を切る」というが自分は税金にドブプリ。国民には大増税

市長に 予算要求を提出



日本共産党県議団・市議団のアンケートには2500人の方から、切実な要求が寄せられました(上記写真)。こうした願いをまとめて、毎年、予算要求書を提出。その実現に奮闘しています。



大森市長に提出する党市議団

岡山民報 発行:岡山民報社 2015年3月号外 日本共産党岡山地区委員会の見解を紹介します。 連絡先:日本共産党岡山地区委員会 岡山市中区新橋1-3-18 086(273)2221